

平成29年第10回 千葉市選挙管理委員会定例会会議録

1 日 時	平成29年10月9日(月) 午前10時00分～午前11時15分					
2 場 所	選挙管理委員会室					
3 出席委員	委員長	山本 宏行	委員	伊藤 晶		
	委員	千葉 通子	委員	松戸 敏雄		
4 出席書記	事務局長	原 誠司	次 長	舩越 俊雄		
	選挙班主査	宮本 道夫	管理班主査	宮川 総一郎		
5 議 題	議案第22号	衆議院議員総選挙における啓発計画について				
	報告第36号	第48回衆議院議員総選挙の公示日等について				
	報告第37号	衆議院議員総選挙の概要等について				
	報告第38号	衆議院小選挙区選出議員選挙における事前審査の状況について				
	報告第39号	千葉市議会第3回定例会における補正予算の上程について				
	報告第40号	平成29年度明るい選挙啓発ポスター・標語作品について				
6 議事の概要	<p>(1)前回会議録の審査 第9回定例会の会議録を、案のとおり承認した。</p> <p>(2)議題 議案第22号 衆議院議員総選挙における啓発計画について (議案第22号については、異議なく、原案のとおり決定された。)</p> <p>報告第36号 第48回衆議院議員総選挙の公示日等について (報告第36号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>報告第37号 衆議院小選挙区選出議員選挙における事前審査の状況について (報告第37号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>報告第38号 衆議院小選挙区選出議員選挙における事前審査の状況について (報告第38号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>報告第39号 千葉市議会第3回定例会における補正予算について (報告第39号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>報告第40号 平成29年度明るい選挙啓発ポスター・標語作品について (報告第40号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>(3)その他 ①「千葉湊大漁まつり～第41回千葉市民産業まつり～」における選挙啓発について、次のとおり決定した。 平成29年11月3日(金) 午前11時にポートパーク内の指定のテントへ集合</p> <p>②次回委員会について 次の開催日は、臨時会を10月22日(日)午後8時からの開催で決定した。 また、11月の定例会は、11月17日(金)午前10時開会、12月の定例会は、12月20日(水)午後4時30分から開催することで決定した。</p> <p>③平成29年度小学校模擬選挙における委員の出席について 小学校模擬選挙における委員の出席について、次のとおり決定した。</p>					

	<p>伊藤委員／10月27日[都賀小学校]・2月6日[園生小学校]</p> <p>千葉委員／12月20日[北貝塚小学校]・1月10日[院内小学校]</p> <p>松戸委員／1月31日[花園小学校]</p>
7 会議経過	<p>(要約)</p> <p>議案第22号について</p> <p>松戸委員 「14日は、動物公園の入場料は無料となるのか。」</p> <p>事務局 「入園料は、市民の日の関連行事により無料となるが、駐車場の利用料金は、別途かかる。」</p> <p>千葉委員 「14日の一斉街頭啓発は、市選管のみ参加者で実施するのか。」</p> <p>事務局 「淑徳大学の学生ボランティアが参加する予定である。その他に市明るい選挙推進協議会の委員も参加する予定である。」</p> <p>報告第36号について</p> <p>山本委員長 「以前の選挙において、ミスが発生したが、今回は万全の態勢で臨んでもらいたい。」</p> <p>事務局 「昨年の参院選挙では、ミスが多発したが、その後の県知事選挙、市長選挙ではミスなく執行している。今回は、3種類の選挙であり、ミスが生じやすい選挙であることから、万全の態勢で対応する。」</p> <p>山本委員長 「従事者に対して、ミスのないよう周知徹底を図ってもらいたい。」</p> <p>事務局 「投票事務従事者説明会を始め、区選挙管理委員会が行う開票事務従事者説明会では、各係の事務内容を実演方式で行い、周知徹底を図って参りたい。併せて、次回の臨時会で改めてご案内するが、今回の衆院選における開票所の視察は、美浜区開票所の真砂東小学校を予定している。」</p> <p>伊藤委員 「今まで、一度も視察していない開票所はあるのか。」</p> <p>事務局 「これまで、すべての開票所を視察している。今回は、全ての区の開票所を一巡したことから、美浜区の開票所を予定している。」</p> <p>報告第37号について</p> <p>伊藤委員 「供託物について、小選挙区と比例代表の重複立候補の場合は、600万円の供託金が必要となるのか。」</p> <p>事務局 「重複立候補の場合は、600万円の供託金が必要となる。」</p> <p>松戸委員 「小選挙区選出議員選挙を立候補はせず、比例代表選出議員選挙だけで立候補する場合の供託金の額はいくらか。」</p> <p>事務局 「比例代表だけでの立候補の場合、供託金の額は600万円となる。」</p> <p>報告第38号について</p> <p>松戸委員 「比例代表選出議員における各政党の名簿登載者は、明日の公示日にならないと判明しないのか。」</p>

事務局 「明日、中央選挙管理会で受付した比例代表選出議員選挙における届出政党の名簿を確認しないと判明しない。」

松戸委員 「小選挙区選出議員選挙で落選し、比例代表選出議員選挙で復活当選となる場合は、南関東ブロックで政党が届出した名簿に登載されているということとなるのか。」

事務局 「そういうことになる。政党の名簿登載順位により当選が確定する。」

伊藤委員 「立候補予定者の名前で一部、・・(2つの点)での表記があるが、この意味は何か。」

事務局 「県選管に確認するが、常用漢字以外の字体などを使用しているものと思われる。公示日の立候補受付の際には、正式な表記となる。」

報告第39号について

松戸委員 「今回の選挙費用は、国の財源か。」

事務局 「全額、国からの財源である。」

報告第40号について

伊藤委員 「中学3年生のポスターの応募者を教えてもらいたい。」

事務局 「18点の作品の応募があったところである。」

山本委員長 「千葉委員が審査委員として審査されたが、審査経過を説明してもらいたい。」

千葉委員 「各審査委員が一番優れた作品を5票とし、次に優れた作品を4票、その次に3票、続いて2票、1票と持ち札を持ち、各審査員が選考過程で作品の側に札を置いていく方式により行った。その他に、市明るい選挙推進協議会の会長及び副会長も審査委員として選考した。今年度は、例年に比べると応募作品が少なかったようである。」

事務局 「以前と比べると、応募作品が減少傾向にある。」

議題の他

伊藤委員 「以前、定例会で審議した違法の政治活動用看板について、その後、処理はどうなったのか。」

事務局 「各警察署が違反者に指導したと聞いているが、その後について確認を行ったところである。衆院選終了後、報告する予定である。」

伊藤委員 「警察署の指導後、改善されていない場合は、処分はどうなるのか。」

事務局 「公選法に基づき、撤去命令の処分となることが考えられる。」